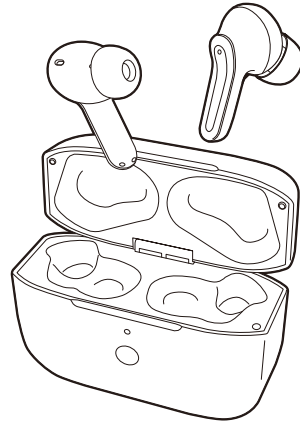


# Permier

## AIR PRO

Tuned by **HIFIMAN**

PR-BS80K



### 安全上のご注意

本取扱説明書をよくお読みになり正しくご使用ください。また、ご使用になる接続機器の取扱説明書の「Bluetooth」に関する項目もあわせてお読みください。ここに記した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

#### ⚠ 警告 | 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。

被害事象：異常発熱・火災・感電・事故・誤飲・破裂・けが・やけどなど。

●医療機器の正常動作を損なう恐れがあるため、心臓ペースメーカーなど、電子機器を装着した人、および他の電子機器へマグネットを近づけない。●車の運転中は操作しない。●分解・改造をしない。●温水、温泉水、石鹸水、入浴剤などの入った水、海水などは付着させない。●水没させない・濡れた状態で充電しない。●製品に金属などを差し込まない、接続端子を金属などでショートさせない。●無線機器の取扱いに関して指示がある区域などでは、その指示に従う。●指定の電圧以外の電源で使用しない。●使用前に各接続部を確認し、ホコリなどの付着や接続部の変形・破損したものは使用しない。●睡眠中は使用しない。●直射日光の当たる場所、暖房器具などのそばや、湿度の高い場所で充電・使用・保管しない。●乳幼児・子供の手の届く場所で充電・使用・保管しない。●使用しない場合、全ての接続箇所をはずし、安全な場所に保管する。接続したまま放置しない。●当社製以外のケーブルを接続しない。●充電器やパソコンなどの出力端子同士を接続しない。●使用時に接続部を確認してまっすぐ接続し、無理な力を加えて接続しない。●火中に投入しない。電子レンジ、オープンなどで加熱しない。●雷がなりはじめたら、安全のため本製品や接続されている各機器にさわらない。●重い物を載せたり、落下しやすい場所、磁気、ホコリの多い場所に置かない。●お手入れの際は、各接続部を取りはずす。●投げたり、衝撃を与えない。●大きな音量で長時間続けて聴かない。

#### ⚠ 注意 | 人が軽傷および物的損害を負う可能性が想定される内容。

被害事象：出力せず・反応せず・断線・腐食・破損・故障・けがなど。

●接続端子電極部に水分を付着させたり、結露した状態で使用しない。●充電対象機器を充電中に、本製品や充電対象機器が極端に熱くなったり異常を感じた場合は使用しない。●5℃から35℃の屋内環境で使用。それ以外の環境では使用しない。●0℃から40℃の風通しの良い屋内環境で保管する。●マグネット部をアナログ時計、磁気記録媒体(磁気カード、磁気テープ、プリペイドカードなど)、メモリーなどの記録媒体に近づけない。●コネクタをはずす際は、コネクタ本体を持っておこなう。ケーブルを持って強く引っ張らない。●内蔵電池が液漏れした場合、素手でさわらない。失明の恐れがあるので、液を目に触れないようにする。万一、液が目に入った場合は水道水で十分洗い、医師の治療を受ける。液が服についても水道水などで十分洗い流す。皮膚に異常が有る場合、医師に相談する。●歩行中は、周囲に十分注意する。●本機を接続する前に、接続する機器の音量を下げておく。●本機を使用中に不快感など異常を感じた場合は使用を中止する。●本機に磁気の影響を受けやすいものを近づけない。

### 使用上のご注意

#### ⚠ アクティブノイズキャンセリング機能は周囲の雑音を軽減するものであり、完全に消すことはできません。

●本製品は、運転中や周囲の音が聞こえないと危険な状況では、事故の原因となりますので、ご使用にならないでください。●本製品をご使用になる時は音量を上げすぎないようにご注意ください。耳を刺激するような大音量で聴くと聴力に悪い影響を与える原因となります。●細菌による感染予防のため、耳に直接触れる部分は常に清潔に保ち、長時間連続しての使用はお避けください。●イヤークリップを装着する際はサイズを確認して取り付けてください。万一、イヤークリップがはずれて耳に残った場合、無理に取り出さないで医師の治療を受けてください。●ご使用になるアプリケーションや接続機器によっては本製品の各機能に対応していない場合や、対応していても相性により動作が不安定な場合があります。＊アプリケーションごとの動作検証はおこなっておりません。●接続機器のOSバージョンアップなどにより、接続不具合が生じる場合がありますが、接続機器側のOSに依存するため、本製品側では対応できない場合があります。●本製品のタッチセンサー部は人体以外に金属にも反応するため、誤動作の原因となりますので、イヤホンのタッチセンサー部を金属に触れさせないようにご注意ください。●タッチセンサー部の誤動作を防ぐために持ち運びの際は、イヤホンに充電クレードルに収納してください。●本製品を耳に装着し通話や音楽再生中、接続機器をポケットやバッグの中に入れますと電波が遮蔽され、音が途切れる場合があります。●本製品をポケットやバッグの中に入れて持ち運び際は強い力が加わらないようにご注意ください。本製品の破損、故障の原因となります。●本製品には電池が内蔵されています。出荷時には十分に充電されていませんので、必ずご使用前に充電してください。●充電クレードルの充電には、必ず付属の充電用USBケーブルをご使用ください。●充電端子に触れたり、クリップなどの金属を接触させないでください。感電やショートによる破損やケガの原因となります。●充電した後も使用時間が極端に短くなった場合は内蔵電池の寿命です。●内蔵電池は交換できません。あらかじめご了承ください。●内蔵電池が完全に放電していると、充電中の表示LEDが点灯するまでしばらく時間がかかる場合があります。●内蔵電池の残量が少ない状態で使用すると、内蔵電池の性能を低下させる要因となる場合があります。ご使用前には毎回充電するようにしてください。●内蔵電池は自然放電するため、保管の際は約1ヶ月に1回は必ず充電してください。またご使用の前には、充電してからご使用ください。●本製品は完全防水ではありません。(防水性能等級 IPX4準拠) ●ご使用の際にはイヤホンおよび、充電クレードルの紛失には充分ご注意ください。当社では、単品の販売はおこなっていません。●本製品が汚れた場合、乾いた布でふきとってください。シンナー、ベンジン、アルコールなどでふかないでください。本製品を傷める原因となります。●充電クレードルのイヤホン収納部にホコリなど異物が入らないようにご注意ください。充電接触不良の原因となります。●充電端子部は、充電接触不良防止のため汚れた場合は乾いた布や綿棒などで汚れをふきとり、充電端子部を清潔に保ちご使用ください。●本製品は内蔵電池、金属部品、プラスチックなどでできております。燃やすと危険ですので、廃棄する時は各自自治体の指示に従った方法で、正しく廃棄してください。

## 防滴性能について

本製品は防滴仕様(防水性能等級:IPX4準拠)となっておりますが、多量の水濡れや水没など、取り扱いの仕方によっては故障の原因となります。下記の注意をお読みになり正しくお使いください。

●本製品は完全防水仕様ではありません。本体を水洗いする、シャワーにあてる、水に沈めるなどの行為は、故障の原因となるのでおこなわないでください。お客様の誤った使用が原因の浸水による故障の場合は保証外となります。●温水、温泉水、石鹸水、入浴剤などの入った水、海水などは付着させないでください。

## ご注意

●イヤホンに水が付着すると、音がこもったり聞こえにくくなる場合があります。付着した水気は、柔らかい布などで拭き取り、乾燥させてからご使用ください。●使用後は、乾いた布で水分を拭き取り、乾いた場所で本製品を保管してください。●乾かすために高温のドライヤーを使用したり、暖房器具の前に置いたりしないでください。●充電する場合は、本製品や手が濡れていないことを確認してください。●付属の充電クレードル、充電用USBケーブルは防滴および防水仕様ではありません。

## Bluetooth 2.4GHz 電波について

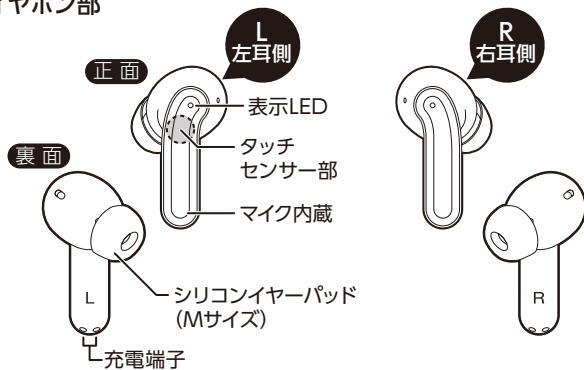
本製品は2.4GHz帯の電波を利用しています。電波の特性上、「信号機など交通信号システムが多く設置されている場所」・「Wi-Fiアンテナが多く設置されている場所」・「満員電車内など同じ2.4GHz帯電波機器の使用密度が高い場所」での使用環境では通信が途切れたりする場合がありますが製品不良ではありません。

## Bluetooth (Class2) 最大通信距離

本製品の通信距離は、見通し距離で最大約10mまで通信が可能です。\*使用状況などにより通信距離が短くなる場合があります。

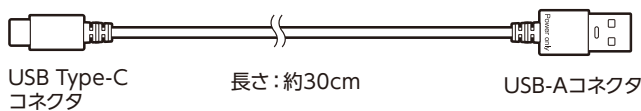
## 1. 製品構成と各部の名称

### ■イヤホン部



※本製品のマイクはR側/L側イヤホンにそれぞれに搭載されていますが、ご使用時にはスマートフォンと直接接続した親機側イヤホンのマイクのみが機能します。

### ■充電用USBケーブル (充電クレードル用)



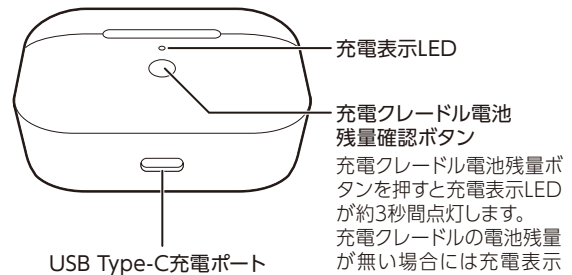
### ■イヤークッション

本製品にはS・M・Lの3サイズのシリコンイヤークッションが付属されています。(出荷時はMサイズを装着)Mサイズが耳穴にフィットしない場合は、Sサイズ、Lサイズに交換してください。

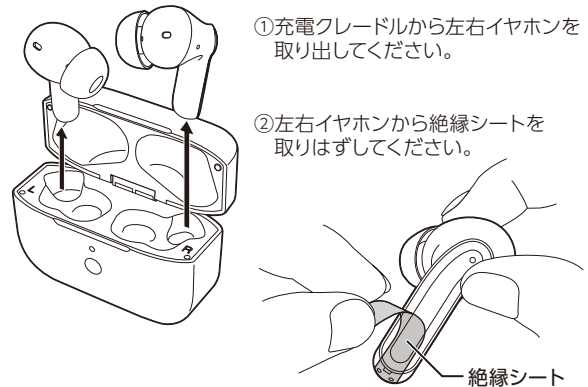


### ■充電クレードル部

充電クレードルにはリチウムイオンポリマー電池が内蔵されています。充電クレードルが満充電状態の場合、イヤホンを最大約2回充電することができます。\*使用状況などにより異なります。

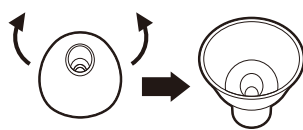


### ■ご使用前に左右イヤホンの絶縁シートを取りはずしてください。

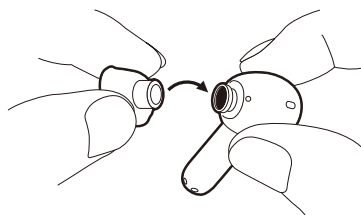


**ご注意** ※取りはずした絶縁シートをお子様がお口にしないようご注意ください。絶縁シートは取り外した後、すぐに捨ててください。

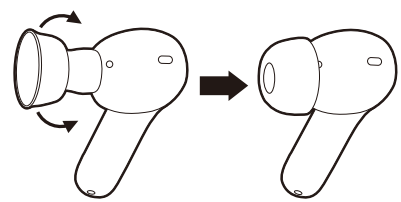
### ■イヤークッションの交換方法



①イヤークッションの傘部分をめくり上げます。



②イヤークッションの楕円とイヤホンの楕円を合わせて挿入する。



③イヤークッションの傘部分をもとに戻す。

## ご注意

※装着感向上のためイヤークッションの取付部がきつめに設計されています。取り付け時は双方をしっかりと保持し挿入してください。

## 2. 充電方法

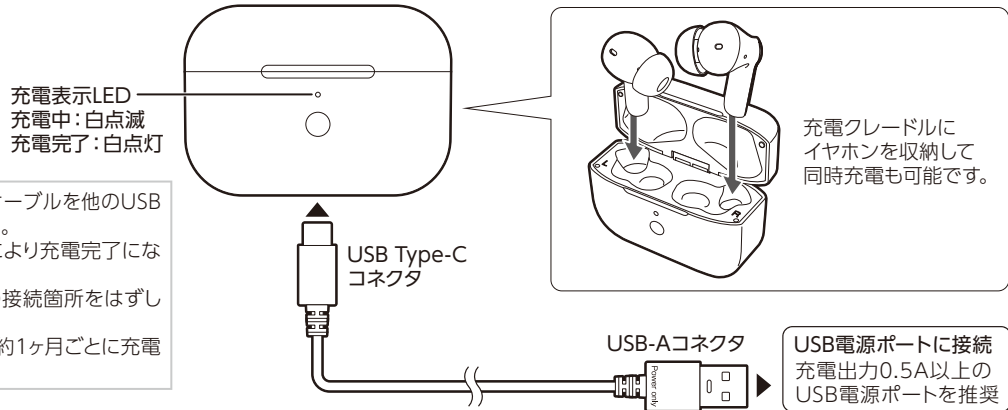
ご使用前に必ず充電してください **!** 充電する前に水分や異物の付着が無いことを確認してください。

本製品および充電クレードル、充電用USBケーブルに水分や異物の付着がある状態で充電すると、故障や感電の原因となります。必ず、充電前に水分や異物の付着が無いことを確認し充電をおこなってください。

**!** コネクタは精密パーツです。着脱の際はコネクタを持って接続部をご確認のうえ、慎重におこなってください。

### 充電クレードルの充電方法

- ①充電クレードル底面のUSB Type-C充電ポートに付属の充電用USBケーブルを差し込み、USB電源ポートに接続してください。
  - ②充電クレードルの充電中は、充電表示LEDが白点滅します。充電完了時には充電表示LEDが白点灯します。
- ※充電クレードルを満充電に要する時間は空の電池状態から約2時間です。



注意

- ※本製品付属の充電用USBケーブルを他のUSB機器に接続しないでください。
- ※接続するUSB電源ポートにより充電完了にならない場合があります。
- ※充電完了後は必ず、全ての接続箇所をはずしてください。
- ※長期間使用しない場合は、約1ヶ月ごとに充電してください。

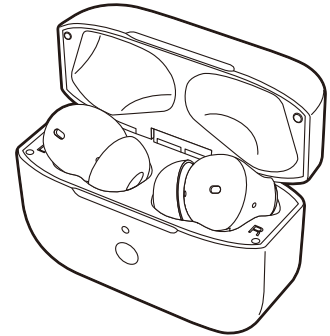
### イヤホンの充電方法

- ①充電済みの充電クレードルにイヤホンを収納するとイヤホンの表示LEDが白点灯し、充電が開始されます。
  - ②イヤホンの充電が完了すると表示LEDが消灯します。
- ※イヤホンを満充電に要する時間は空の電池状態から約2時間です。

**!** 充電クレードルの電池残量が無くなると、自動的にイヤホンの電源がONになりますのでご注意ください。

- ・イヤホン電源ONの時に、接続可能スマートフォンが近くにある場合はイヤホンはスマートフォンと接続されます。
- ・イヤホン電源ONの時に、接続可能スマートフォンが近くに無い場合、イヤホンは約5分間ペアリングモードになり、その後イヤホンの電源は自動的にOFFになります。

充電クレードルの電池残量が無くなった場合は、充電クレードルにイヤホンを収納して同時に充電し、イヤホンの電源をOFFにしてください。また、スマートフォンとの誤接続を避けるためイヤホンを使用しない時には、スマートフォン側のBluetooth設定をOFFにしてください。



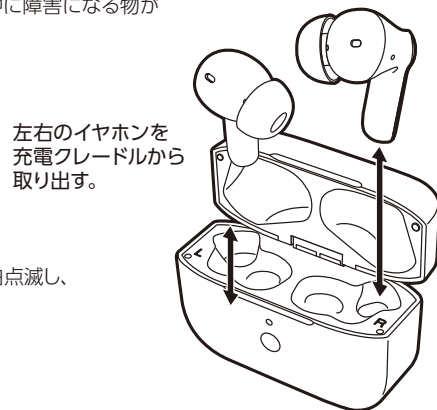
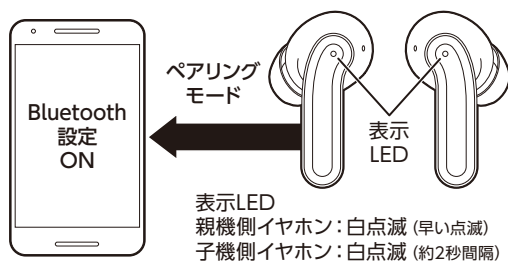
## 3. スマートフォンとのペアリング・接続

初めてご使用の際には、スマートフォンとステレオイヤホンとを接続相手として登録(ペアリング)する必要があります。

- ①スマートフォンと充電済みの充電クレードルに収納したイヤホンを1m以内に置き、途中で障害になる物がないことをご確認ください。スマートフォンのBluetooth設定をONにしてください。

- ②充電クレードルのフタを開き、左右のイヤホンを取り出してください。イヤホンの電源が自動的にONになります。
- ※本製品のイヤホンは、先に電源が入った側のイヤホンが親機に自動設定されます。

- ③イヤホンがペアリングモードになると、親機側に設定されたイヤホンの表示LEDは早い白点滅し、子機側に設定されたイヤホンの表示LEDは約2秒間隔で白点滅します。



イヤホン電源ON後、下記ボイスアナウンスが流れます。

- ①左右イヤホンから、「POWER ON」の音声。
- ②イヤホン同士の接続後、左右イヤホンから、「PARING」の音声。

注意

- ※一度ペアリングしたスマートフォンがBluetooth設定ONの状態だと近くにあると、イヤホンがそのスマートフォンとの接続を優先するためペアリングモードにはなりません。新たな機器とペアリングをおこなう際は既にペアリング済み機器のBluetooth設定をOFFにしてください。
- ※約5分以内にペアリングが完了できない場合、ペアリングモードが自動で解除され、本製品の電源は自動的にOFFになります。

④スマートフォンのBluetooth設定方法に従い、ペアリングをおこないます。スマートフォンが本製品を認識すると、画面の接続機器リストに本製品の型式名「BS80」が表示されるので、スマートフォンを操作し選択してください。

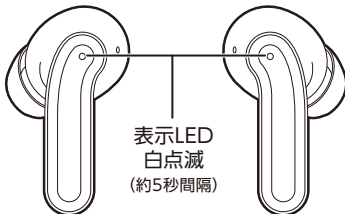


BS80  
選択→決定

【注意】

※スマートフォンにより設定方法が異なりますので、必ずスマートフォンの取扱説明書をお読みいただき、ご不明な点は各通信会社までお問い合わせください。

⑤イヤホンとスマートフォンの接続が完了し、通信可能状態になるとイヤホンの表示LEDは約5秒間隔で白点滅します。



表示LED  
白点滅  
(約5秒間隔)

スマートフォンと接続時、下記ボイスアナウンスが流れます。

左右イヤホンから、「CONNECTED」の音声。

一度ペアリングをおこなえば、次に使用する際に再度ペアリング操作をおこなう必要はありません。ただし、「接続」については、自動で接続までおこなう機種と、スマートフォンによる接続操作が必要な機種があります。スマートフォンによる接続操作については、スマートフォンの取扱説明書をご覧ください。

【注意】

※以下の場合には再ペアリングが必要になります。

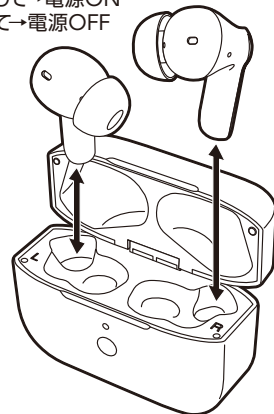
- ・本製品は最大 8 台までのペアリング情報を登録できます。9 台目のスマートフォンとペアリングをおこなうと 1 台目にペアリングをおこなったスマートフォンのペアリング情報が削除されます。ペアリング情報が削除されたスマートフォンを接続する場合は、新たにペアリング操作をおこなってください。
- ・スマートフォンから本製品とのペアリング情報が削除された場合。
- ・ペアリング情報が正しく認識できなくなったり、本製品が操作不能になったり、接続が不安定になった場合には、スマートフォンからペアリング情報を削除し、本製品を初期化して、再度ペアリングの操作をおこなってください。

## 4. 電源の入れ方、切り方

※下記の操作は充電済みの充電クレードルでおこなってください。

- ①充電クレードルのフタを開き、イヤホンを取り出してください。イヤホンの電源が自動的にONになります。
- ②イヤホンの電源を切る場合は、充電済みの充電クレードルにイヤホンを収納してください。イヤホンの電源がOFFになります。

取り出して→電源ON  
収納して→電源OFF



### ❗ 充電クレードルの電池残量が無い場合は・・・

電池残量が無い状態の充電クレードルからイヤホンを出し入れしても、イヤホンの電源は自動でON/OFFしません。充電クレードルの電池が無い場合は、充電クレードルを充電してください。

【注意】

※ご購入後、初めて電源をONにした場合やBluetooth設定ON状態のペアリング済みスマートフォンが近くに無い場合などには、ステレオイヤホンは自動的にペアリングモードになります。

### ❗ イヤホン収納時に充電クレードルの電池残量が無くなった場合は・・・

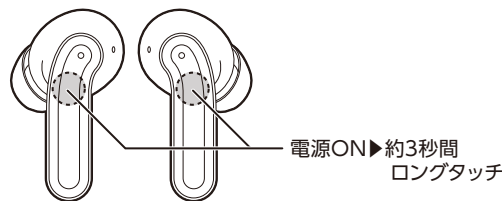
※イヤホン収納時に充電クレードルの電池残量がなくなると、イヤホンの電源が自動的にONになりますのでご注意ください。  
※充電クレードルの電池残量が無くなった場合は、充電クレードルにイヤホンを収納して同時に充電し、イヤホンの電源をOFFにしてください。また、スマートフォンとの誤接続を避けるためイヤホンを使用しない時には、スマートフォン側のBluetooth設定をOFFにしてください。

## イヤホン単体での電源の入れ方

左右イヤホンのタッチセンサー部をそれぞれ約3秒間ロングタッチすると電源がONになります。

イヤホン電源ON時、下記ボイスアナウンスが流れます。

- ①左右イヤホンから、「POWER ON」の音声。
- ②接続可能なスマートフォンが無い場合、左右イヤホンから、「PARING」の音声。接続可能なスマートフォンがある場合、左右イヤホンから、「CONNECTED」の音声。



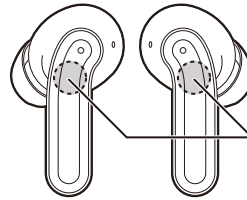
【注意】

※イヤホン単体操作で電源OFFにすることはできません。充電クレードルにイヤホンを収納して電源をOFFにしてください。充電クレードルの電池残量が無くイヤホンの電源がOFFにできない場合は、スマートフォンのBluetooth機能をOFFにしてイヤホンとの接続を切断してください。イヤホンがペアリングモードになり約5分後に電源がOFFになります。

## 5. 電話操作

### 電話を受ける

- ①スマートフォンに着信したら、イヤホンのタッチセンサー部を2回タップしてください。着信通話が始まります。
- ②通話を終了するには、イヤホンのタッチセンサー部を2回タップしてください。



どちらか片側の  
操作で可能

通話開始▶2回タップ  
通話終了▶2回タップ  
着信拒否▶約2秒間ロングタッチ

### 着信拒否

着信中に、タッチセンサー部を約2秒間ロングタッチすると着信を拒否ができます。

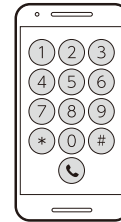
- 1つ注意**
- ※ステレオイヤホンから聞こえる着信音は、スマートフォンに設定した音とは異なる場合があります。
  - ※スマートフォン本体から着信音が鳴動するように設定している場合、ステレオイヤホンからは着信音が聞こえない場合があります。
  - ※通話状態になるまで、少しタイムラグが発生する場合があります。
  - ※スマートフォンと直接接続した親機側イヤホンのマイクのみが機能します。

### 電話をかける

- ①電話をかけるには、スマートフォン側で発信操作をおこなってください。
- ②通話を終了するには、イヤホンのタッチセンサー部を2回タップしてください。

**1つ注意**

- ※スマートフォンにより、自動的に本製品での通話が始まりできない場合があります。その場合は発信後、スマートフォンを操作して音声通話を本製品に切り替える必要があります。スマートフォンの操作方法につきましては、スマートフォンの取扱説明書をご覧ください。
- ※本製品の操作でスマートフォンとの音声通話の切り替えはできません。
- ※本製品の操作では音量調整はできません。音量調整はスマートフォン側でおこなってください。



発信操作は  
スマートフォンで  
おこなう

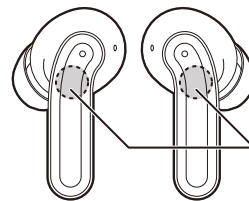
## 6. 音楽再生/オーディオビジュアル再生操作

スマートフォンが機器操作機能(AVRCP)に対応している場合は、ステレオイヤホンでスマートフォンの音楽再生(基本操作)ができます。また、本製品は、SCMS-T方式で保護されたワンセグ/フルセグ音声にも対応しています。

- 1つ注意**
- ※スマートフォンがA2DP・AVRCPプロファイルに対応していない場合はご使用できません。
  - ※スマートフォンによっては、全ての操作に対応しない場合があります。
  - ※スマートフォンによっては、通話終了後自動で音楽再生に戻らない場合があります。その場合は、スマートフォンで音楽再生をおこなってください。
  - ※本製品の操作では音量調整はできません。音量調整はスマートフォン側でおこなってください。

### 音楽の再生/停止

- ①イヤホンのタッチセンサー部を2回タップすると音楽が再生されます。
- ②再度、イヤホンのタッチセンサー部を2回タップすると音楽が停止されます。

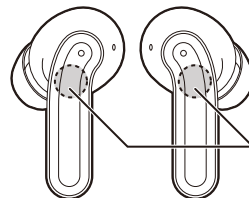


どちらか片側の  
操作で可能

音楽再生▶2回タップ  
音楽停止▶2回タップ

### 音楽再生中に着信通話をする

- ①スマートフォンに着信があると、音楽が一時停止し、イヤホンから着信音が聞こえます。
- ②イヤホンのタッチセンサー部を2回タップすると、通話状態になります。
- ③通話を終了するにはイヤホンのタッチセンサー部を2回タップしてください。通話終了後、音楽再生に戻ります。



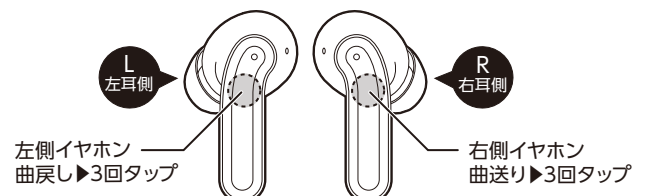
どちらか片側の  
操作で可能

着信通話に切り替え▶2回タップ  
通話を終了する▶2回タップ

### 音楽の曲送り/曲戻し

- ①音楽再生中に右側イヤホンのタッチセンサー部を3回タップすると、次曲に曲送りされます。  
※ワンセグ/フルセグ視聴時、上記操作でチャンネルを一つ送ることができます。
- ②音楽再生中に左側イヤホンのタッチセンサー部を3回タップすると、曲頭に曲戻しされます。  
続けて左側イヤホンのタッチセンサー部を3回タップすると、前曲に曲戻しされます。  
※ワンセグ/フルセグ視聴時、上記操作でチャンネルを一つ戻すことができます。

- 1つ注意**
- ※スマートフォンやアプリによっては、本機能に対応していない場合や対応していても相性により動作が不安定な場合があります。
  - ※タッチセンサー部を6回連続してタップをおこなうと初期化機能が動きまますのでご注意ください。



L 左耳側  
左側イヤホン  
曲戻し▶3回タップ

R 右耳側  
右側イヤホン  
曲送り▶3回タップ

## 7. アクティブノイズキャンセリング(ANC)機能/トランスペアレンシー(外音取り込み)機能

### ■アクティブノイズキャンセリング(ANC)機能とは

周囲の雑音をイヤホンに内蔵されているマイクで拾い解析し、逆位相の音を重ねることで雑音を打ち消します。

※アクティブノイズキャンセリング機能は周囲の雑音を軽減するものであり、完全に消すことはできません。本製品のアクティブノイズキャンセリングは、エアコンのファンや車などの走行音を最大約90%低減します。

### ■トランスペアレンシー機能とは

イヤホンに内蔵されているマイクで、周囲の音を取り入れる機能です。周囲の音を確認しながら音楽を楽しむことができます。

※トランスペアレンシー機能は周囲の音を取り入れる機能ですが、すべての音を聞き取れるようにする機能ではありません。周囲の状況、再生中の音の種類や音量によって、周囲の音が聞き取れない場合もあります。

- ①イヤホンを電源ONにした時の初期設定はアクティブノイズキャンセリング機能とトランスペアレンシー機能は、OFFの状態です。
- ②イヤホンのタッチセンサー部を約2秒間ロングタッチすると、アクティブノイズキャンセリング機能やトランスペアレンシー機能をONにすることができます。
- ③イヤホンのタッチセンサー部を約2秒間ロングタッチするたびに、アクティブノイズキャンセリング機能とトランスペアレンシー機能を切り替えることができます。

機能切り替え時には、下記ボイスアナウンスが流れます。

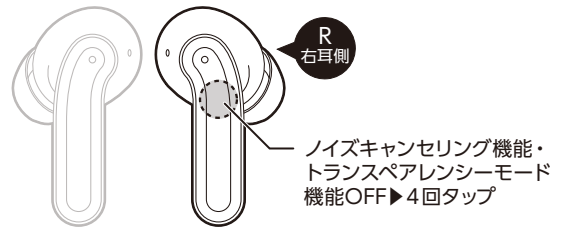
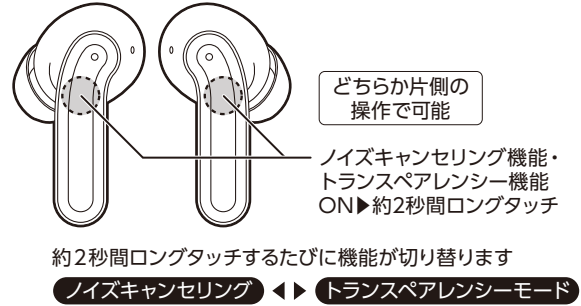
- ・アクティブノイズキャンセリング機能ON、「ANC ON」の音声。
- ・トランスペアレンシー機能ON、「TRANSPARENCY MODE」の音声。

- ④ノイズキャンセリング機能/トランスペアレンシー機能をOFFにするには、右側イヤホンのタッチセンサー部を4回タップしてください。または、充電クレードルにイヤホンを収納し、電源をOFFにしてから再度イヤホンの電源をONにするとノイズキャンセリング機能/トランスペアレンシーモード機能は初期設定のOFF状態になります。

ノイズキャンセリング機能、トランスペアレンシーモード機能OFF時には、下記ボイスアナウンスが流れます。

- ・機能OFF、「NORMAL MODE」の音声。

**ご注意** ※タッチセンサー部を6回連続してタップをおこなうと初期化機能が働きますのでご注意ください。



## 8. ゲームモード機能

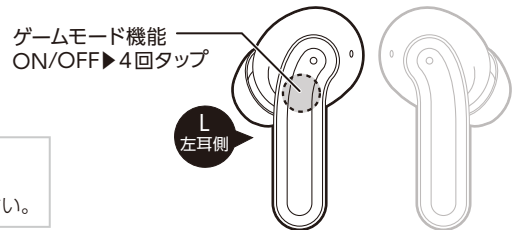
本製品には、ゲームプレイ時などに音の遅延を低減するゲームモード機能が搭載されています。ゲームモード機能をONにするには、左側イヤホンのタッチセンサー部を4回タップしてください。再度、左側イヤホンのタッチセンサー部を4回タップするとゲームモード機能がOFFになります。または、イヤホンの電源を一度OFFにしてから再度イヤホンの電源をONにするとゲームモード機能は初期設定のOFF状態になります。

ゲームモード時には、下記ボイスアナウンスが流れます。

- ・ゲームモード機能ON、「GAME MODE」の音声。
- ・ゲームモード機能OFF、「NORMAL MODE」の音声。

注意

- ※ゲームモードは音の遅延を軽減するものであり、完全に遅延を解消することはできません。
- ※イヤホンを電源をONにした時の初期設定はゲームモードOFFの状態です。
- ※タッチセンサー部を6回連続してタップをおこなうと初期化機能が働きますのでご注意ください。



## 9. その他の機能

### バッテリーLOW警告

内蔵電池の電圧が要充電レベルまで低下するとボイスアナウンスでお知らせします。バッテリーLOW警告が出た場合は必ず、充電をおこなってください。

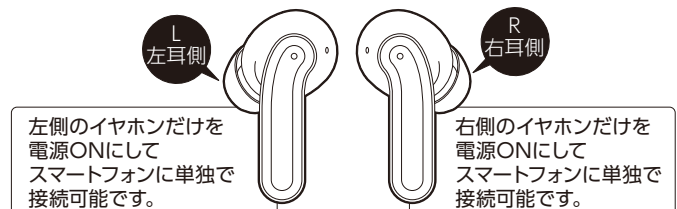
バッテリーLOW警告時には、下記ボイスアナウンスが流れます。

内蔵電池の電圧が要充電レベルまで低下したイヤホン側から「LOW BATTERY, PLEASE CHARGE」の音声。その後、電池が無くなると「POWER OFF」と音声流れイヤホンの電源がOFFになります。

### 片側のイヤホンだけで使用できます

充電クレードルから片側のイヤホンだけを取り出して使用することができます。どちら側のイヤホンでも通話が可能です。

- ※片側イヤホン使用時には、使用するイヤホン側に設定された機能のみの操作に限定されます。
- ※片側のイヤホンだけでスマートフォンに接続した時の音声はモノラル音声になります。



## 10. 製品仕様

### ■Bluetoothイヤホン部仕様

型式名	BS80	充電時間※	約2時間
通信方式	Bluetooth 5.2	連続通話時間※	最大約3時間
最大通信距離	見通し距離約10m(Class2)	待ち受け時間※	最大約60時間
対応プロファイル	HFP/A2DP/AVRCP	音楽再生時間※	最大約5時間(ノイズキャンセリングOFF)
対応コーデック	SBC/AAC		最大約4.5時間(ノイズキャンセリング ON)
ペアリング	最大ペアリング登録8台	サイズ(片側)	約W21.5×H34×D24mm
認証コード	0000(ゼロ4つ)	重量(片側)	約4.5g
内蔵バッテリー	リチウムイオンポリマー電池	材質	PC+ABS他

※使用状況などにより異なります

### ■充電クレードル部仕様

内蔵バッテリー	リチウムイオンポリマー電池	イヤホン充電回数※	最大約2回
定格電圧	3.7V	サイズ	約W61×H44×D25mm
定格容量	300mAh	重量	約33g
電力量	1.11Wh	材質	ABS他
充電時間※	約2時間		

※使用状況などにより異なります

### ■充電用USBケーブル仕様

USB端子	USB-A/USB-C	重量	約12g
ケーブル長	約30cm	材質	PVC他
ケーブル定格	DC5V/2.1A		

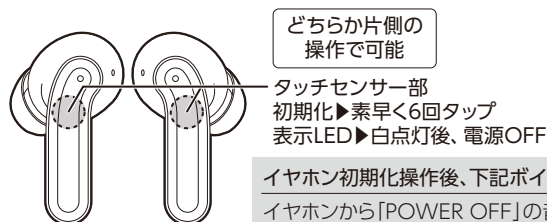
## 11. イヤホンの初期化(リセット)

ペアリング情報が正しく認識できなくなったり、本製品が操作不能になったり、接続が不安定になった場合には、スマートフォンからペアリング情報を削除し、本製品を初期化して工場出荷状態に戻し、再度ペアリングの操作をおこなってください。

①本製品の初期化操作前にスマートフォン側の接続機器リスト内の型式名「BS80」は、スマートフォンを操作し、必ず削除してください。



②イヤホンの電源を入れて、左右イヤホンどちらか片側のタッチセンサー部を素早く6回タップしてください。ステレオイヤホンが工場出荷時の状態に初期化されます。初期化操作後イヤホンの電源はOFFになります。



③イヤホンを充電済みの充電クレードルに収納し、【3.スマートフォンとのペアリング・接続】の手順に従い、再度スマートフォンとのペアリング・接続操作をおこなってください。※初期化後、ペアリング・接続操作をおこなう際には必ず、左右のイヤホンを充電クレードルから取り出してください。

## 12. 操作一覧

動作・状態	操作方法	表示 LED	ボイスアナウンス電子音
イヤホンの充電	イヤホンを充電クレードルに収納	充電中：白点灯 / 充電完了：消灯	——
充電クレードルの充電	充電クレードルに付属の充電用 USB ケーブルを接続	クレードル充電表示 LED が 充電中：白点滅 / 充電完了：白点灯	——
電源 ON	充電クレードルからイヤホンを取り出す	スマートフォンと非接続時 親機→早い白点滅 子機→白点滅（約 2 秒間隔）	「POWER ON」
	イヤホンのタッチセンサー部を約 3 秒間タッチ	スマートフォンと接続時 白点滅（約 5 秒間隔）	
電源 OFF	充電クレードルにイヤホンを収納	充電中：白点灯 / 充電完了：消灯	「POWER OFF」
ペアリング	初めてペアリングするスマートフォンの近く（約 1m 以内）でイヤホンの電源を ON にしてスマートフォンを操作する。	親機→早い白点滅 子機→白点滅（約 2 秒間隔）	「POWER ON」→「PARING」 スマートフォンと接続時 「CONNECTED」
待ち受け状態 （スマートフォンと接続時）	——	白点滅（約 5 秒間隔）	——
スマートフォンとの 接続が切断した場合	——	親機→早い白点滅 子機→白点滅（約 2 秒間隔）	「DISCONNECTED」のボイス アナウンス後ペアリングモード。 ※ペアリングモード約 5 分経過後 電源 OFF
再生 / 停止	イヤホンのタッチセンサー部を 2 回タップ	——	——
曲送り	右側イヤホンのタッチセンサー部を 3 回タップ	——	——
曲戻し	左側イヤホンのタッチセンサー部を 3 回タップ	——	——
ノイズキャンセル、 トランスペアレンシーモード ON/ 切り替え	イヤホンのタッチセンサー部を約 2 秒間タッチ	——	「ANC ON」 「TRANSPARENCY MODE」
ノイズキャンセル、トランス ペアレンシーモード OFF	右側イヤホンのタッチセンサー部を約 4 回タップ	——	「NORMAL MODE」
ゲームモード機能 ON/OFF	左側イヤホンのタッチセンサー部を約 4 回タップ	——	「GAME MODE」 「NORMAL MODE」
通話	着信時イヤホンのタッチセンサー部を 2 回タップ	——	着信音
終話	イヤホンのタッチセンサー部を 2 回タップ	——	——
着信拒否	着信時イヤホンのタッチセンサー部を約 2 秒間タッチ	——	——
バッテリー LOW 警告	——	——	「LOW BATTERY, PLEASE CHARGE」
初期化	イヤホンのタッチセンサー部を素早く 6 回タップ	初期化時、白点灯後電源 OFF	「POWER OFF」

## 13. 保証規定

保証期間 / ご購入日より **1年間**

必ず、購入明細書を書きおおよびパッケージと一緒に保管してください。万一、修理の際は、現品に購入明細書と書きおおよびパッケージを添え、記載の当社住所までお送りください。なお、修理後の保証期間の延長はいたしません。

●保証期間内に、書きおおよびパッケージ記載の注意事項をお守りいただいた正しい使用状況で、万一故障した場合には本製品をお預かり後、無償で修理、または交換します。また、本製品の不具合に関連した、本製品以外の損害・費用・データ損失に関しましては、一切の補償をいたしかねます。また、代替品の先送りなどのご対応はいたしかねます。  
※次の場合は保証対象外となります。

- 1) 本製品(修理対象品)と購入明細書、書きおおよびパッケージの提示がおこなわれない場合。
- 2) 書きおおよびパッケージ記載の注意事項をお守りいただいてない場合。
- 3) 個人売買や正規販売店以外で、ご購入した場合。
- 4) 地震、火災、落雷、台風などの災害により故障した場合。
- 5) ご購入後、落下や衝撃などの事象により故障した場合や水没、汚れにより故障した場合。
- 6) 健康被害が生じた場合。
- 7) 本製品や付属品を紛失・破損した場合。
- 8) 本製品の仕様上発生する傷、印刷の歪み、かすれなどの場合。
- 9) 日常使用によって生じた摩耗、傷、汚れなどの場合。

●本製品のご使用が事故や法令違反の原因になりましても、一切の補償をいたしかねます。

●お預かりした製品が、保証対象外と認められる場合、修理費用等、実費負担をご請求させていただく場合がございます。あらかじめご了承ください。

●本保証書は日本国内のみ有効です。(This warranty is valid only in Japan)

●ご返送時にご記入いただいたお客様の個人情報は、商品の修理に関するご連絡、修理・交換の対応以外の目的に使用いたしません。なお、上記利用目的の実施に必要な範囲で、業務委託先に預託する場合がありますのでご了承ください。

製造・発売元 **多摩電子工業株式会社**

〒215-0033 神奈川県川崎市麻生区栗木2-6-18


**TEL 044-543-8884** 受付時間:平日9:00~18:00



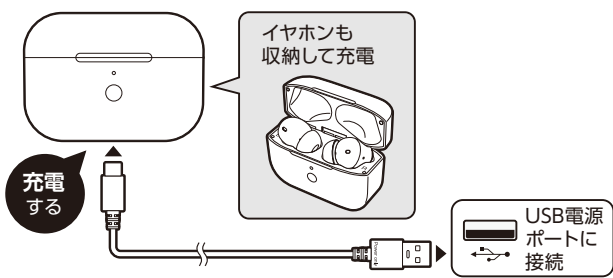
# クイックスタートガイド

ご購入後初めて、ワイヤレスイヤホンをご使用する際には、スマートフォンとのペアリング接続操作が必要です

**1** はじめに左右イヤホンの絶縁シートを取りはずしてください。




**2** 充電クレードルとイヤホンを充電してください。



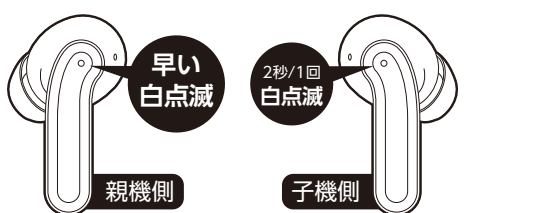
**3** スマートフォンのBluetooth設定をONにしてください。



**4** 充電クレードルのフタを開き、左側イヤホン、右側イヤホンを取り出してください。自動的にイヤホンの電源がONになり、左右イヤホン同士が接続します。



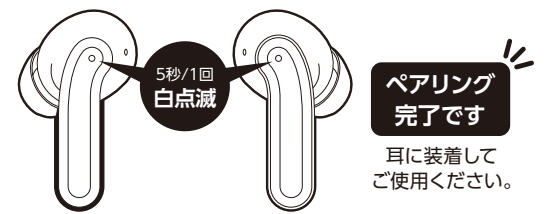
**5** 左右イヤホン同士が接続されると親機側イヤホンのLEDが早い白点滅になり、子機側イヤホンは約2秒間隔で白点滅します。



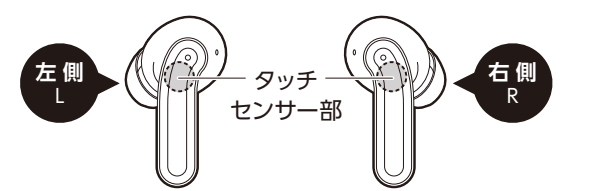
**6** スマートフォンを操作して「BS80」を選択してください。



**7** スマートフォンと接続されると左右イヤホンのLEDが約5秒に1回白点滅します。



■主な操作方法



再生 / 停止	タッチセンサー部を2回タップ
曲送り	右側イヤホンのタッチセンサー部を3回タップ
曲戻し	左側イヤホンのタッチセンサー部を3回タップ
ノイズキャンセル、トランスペアレンシーモード ON/ 切り替え	タッチセンサー部を約2秒間タッチ
ノイズキャンセル、トランスペアレンシーモード OFF	右側イヤホンのタッチセンサー部を約4回タップ
ゲームモード ON/OFF	左側イヤホンのタッチセンサー部を約4回タップ
通話	着信時、タッチセンサー部を2回タップ
終話	タッチセンサー部を2回タップ
電源 ON	イヤホンをクレードルから取り出す
電源 OFF	イヤホンをクレードルに収納

※トランスペアレンシー機能は、外音を取り込み機能です。

Permier  
AIR PRO  
Tuned by HIFIMAN